Ruby-GNOME2 のメンテナになってみた話

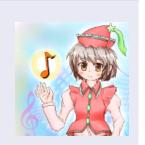
Ruby-GNOME2のメンテナになってみた話

@cosmo__

2013/12/8

自己紹介

TwitterID: @cosmo__ • Twitter
Github: cosmo0920 • Github
4月からソフトウェア
エンジニアとして働いています
関数型言語好き
Ruby-GNOME2 メンテナ (New)



Ruby-GNOME2 のメンテナになってみた話 □ Ruby-GNOME2 と関わったきっかけ

きっかけ

- ruby 2.1.0 preview1 が出た
- gtk2 入れてみようとした

__人人人人人人人人人人人人人 > 突然のコンパイルエラ**-** < Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y

- ■自分のところだけで直してもいいけれど
- Upstream (開発元)に報告した ほうが他の人も幸せになれる
- よし、頑張って報告してできた らパッチを書いてみよう



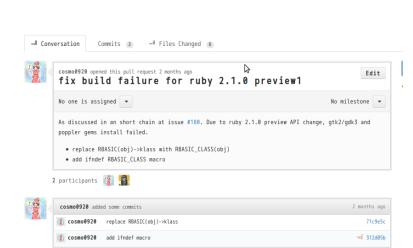


Closed

25 comments

Labels

色々と議論しているうちに パッチが書けた



- PullRequest を 5 件送りました
- Ruby-GNOME2の開発者にならないかと誘われた

快諾しました

__人人人人人人人人人人人人人人__
> メンテナになってしまった < Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y</p>

- 基本的にissue にあがっていることからできそ うな所をやってみる方針
- Ruby-GNOME2のメンバーになった後に MLの 存在に気づいた
- 基本 Github でやり取り、突っ込んだ議論は ML ですることも
- 主にテスト周りのメンテナンスしています

やったことの概要

- 2.10 以前の GTK2 のサポートを切る oso
- 古い Pango/ATK/GLib のサポートを切る 例: •••
- rcairo の依存関係の見直し 🚥
- Travis CI を緑にするための作業 🚥
- deprecated なテストを直す 🚥
- Gdk::EventTouch の実装 🚥
- C 言語拡張のコンパイル時の警告への対応
- GObject-Introspection を使った gio2 の試験実装

要約

- テストに関すること
- コードのリファクタリング

がほとんど

- テストコードが少ない事
- Rubyのコードの中では長い歴史を持つ ruby-gtk-0.11 (1998/9~) Ruby-GNOME (2001/10~) Ruby-GNOME2 (~現在)
- Travis CIがいつも失敗していた

- テストコードが少ない事
- Ruby のコードの中では長い歴史を持つ ruby-gtk-0.11 (1998/9~) Ruby-GNOME (2001/10~) Ruby-GNOME2 (~現在)
- T : CL 401 1 0 ±
- Travis CIがいつも失敗していた

- RubyUnit (現在のUnit::Test)の 0.4.0 リリースは2001年09月08 H^1
- GUI のライブラリはテストが特 に難しい!
- それも相まってテストコードが 少ない

¹http://homepage1.nifty.com/markey/ruby/rubyunit/

- Ruby-GNOME2ではTest::Unitで テストを書いている
- GUI のテストは難しい!
- 労力に見合うだけのテストを書くに留めよう!
- ■CIしたい!

- Ruby-GNOME2 では Test::Unit で テストを書いている
- ■GUIのテストは難しい!
- 労力に見合うだけのテストを書くに留めよう!
- ■CIしたい!

- Ruby-GNOME2ではTest::Unitで テストを書いている
- GUI のテストは難しい!
- ■労力に見合うだけのテストを書 くに留めよう!
- ■CIしたい!

- Ruby-GNOME2 では Test::Unit で テストを書いている
- GUI のテストは難しい!
- 労力に見合うだけのテストを書くに留めよう!
- ■CIしたい!

何故テストを書くのか

不安をなくすため?

と言うよりも

開発を楽しむため!

- 労力に見合うだけのテストを 書く
- テストは開発を楽しむために書 くもの
- メンテナンスしやすいテストを!

- 労力に見合うだけのテストを書く
- テストは開発を楽しむために書 くもの
- メンテナンスしやすいテストを!

- 労力に見合うだけのテストを 書く
- テストは開発を楽しむために書くもの
- メンテナンスしやすいテストを!

- ■出来るところからテストコード を追加
- 開発者 ML が活発に
- Travis CIがGreenに!